

＜対策のポイント＞

「第1次国土強靱化実施中期計画」を踏まえ、切迫する南海トラフ地震・津波等の大規模自然災害や気候変動に伴い激甚化が懸念される台風・低気圧災害への備えとして**漁業地域の耐震・耐津波・耐浪化等を推進**するとともに、将来にわたり施設の機能を持続的に発揮するための**長寿命化対策を推進**します。

＜事業目標＞

水産物の流通拠点や災害時に物資輸送の拠点等となる漁港のうち、主要施設において必要な耐震・耐津波・耐浪化対策が完了した漁港の割合の増加（40%〔令和12年度まで〕）
地域において中核となる漁港等のうち、施設の長寿命化対策が完了した漁港の割合の増加（80%〔令和12年度まで〕）

＜事業の内容＞

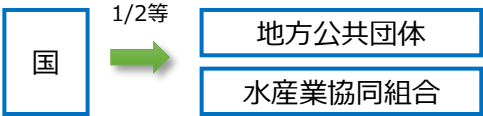
1. 漁港施設の耐震・耐津波・耐浪化等

災害発生時等における漁港の機能や安全を確保するため、大規模地震・津波による甚大な被害が予測される地域等における**防波堤、岸壁等の耐震・耐津波化**、近年気候変動に伴い激甚化・頻発化する台風・低気圧災害に対する**防波堤の耐浪化**等の対策とともに避難施設及び避難経路の整備等を推進します。

2. 漁港施設等の緊急性の高い長寿命化対策

持続可能な漁業生産の確保のため、漁業地域において、老朽化が進み、更新や維持管理費用の増大が懸念される施設について、**予防保全型メンテナンスへの転換**等による**長寿命化対策を推進**します。

＜事業の流れ＞



※ 事業の一部は、直轄で実施（国費率2/3等）

＜事業イメージ＞

対策実施例

防波堤や岸壁等の地震・津波対策	防波堤等の台風・低気圧対策	漁港施設の長寿命化対策